

# 観点別特色一覧


- ① 教育基本法(第二条)との関連
- ② 学習指導要領との関連
  - ① 理科の目標に関する配慮
  - ② 指導計画作成上の配慮
  - ③ 内容の取り扱いについての配慮
- ③ 観察・実験
- ④ 構成・配列・分量
- ⑤ 表記・表現
- ⑥ 印刷・製本
- ⑦ デジタル教科書

## ① 教育基本法(第二条)との関連

観点	特色	具体例(ページ)
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求め、態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<p>「Science Press」や「科学のあしあと」、「くらしの中の理科」など、科学的知見や科学の歴史、科学と日常生活や社会との関連を紹介した豊富な資料をもとに、幅広い知識と教養を身につけられるように工夫している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <span>Science Press</span>  <span>科学のあしあと</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;">  <span>くらしの中の理科</span> </div>	<p>Science Press : 1年31、87、152、207、 2年17、107、183、245、 3年25、97、187、238など</p> <p>科学のあしあと : 1年65、97、177、182、 2年27、88、166、250、 3年44、192、274、283など</p> <p>くらしの中の理科 : 1年25、101、159、211、 2年41、111、171、237、 3年19、105、202、301など</p>
	<p>各学年巻頭の「理科の学習の進め方」や1年巻末の「探究の進め方」で、探究の過程に沿った課題解決の流れを提示し、主体的に真理を探究する姿勢を育成できるようにしている。</p>	<p>理科の学習の進め方 : 各学年4-5</p> <p>探究の進め方 : 1年268-273</p>
	<p>学習全体を通して、生徒の素朴な疑問を大切に、それを探究する過程で自然や科学の不思議さに触れる感動を味わい、豊かな情操や道徳心が育まれるように配慮している。</p>	<p>教科書全体</p>
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<p>「話し合おう」や「私のレポート」など、生徒が自分の考えを対話や文章を通して表現する活動を示し、互いの意見を尊重しながら自らの考えを整理し、主体的に結論を導くことができるように配慮している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <span>話し合おう</span>  <span>私のレポート</span> </div>	<p>話し合おう : 1年24、126、242、 2年50、97、167、238、 3年39、89、194、299など</p> <p>私のレポート : 1年22、84、 3年298など</p>
	<p>職業との関連を示す資料「Professional」や、日常生活や社会との関連を示す資料「くらしの中の理科」を豊富に掲載し、職業や生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるようにしている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <span>Professional</span>  <span>くらしの中の理科</span> </div>	<p>Professional : 1年63、121、171、261、 2年49、255、289、 3年27、178、318など</p> <p>くらしの中の理科 : 1年25、101、159、211、 2年41、111、171、237、 3年19、105、202、301など</p>

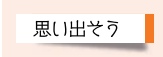






観点	特色	具体例(ページ)
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	写真やイラストについて、 <b>男女平等の観点に配慮し、役割が偏らずに協力し合っている</b> 様子を示している。	1年23、43、57、 2年29、72、222、 3年13、68、292など
	各学年巻頭の「 <b>理科の学習の進め方</b> 」や1年巻末「 <b>探究の進め方</b> 」で他の人の意見を聞くポイントを示すことで、相互理解、寛容の態度が養われるように配慮している。	理科の学習の進め方： 各学年4-5 探究の進め方： 1年268-273
第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	学習を通して、 <b>生命の多様性や連続性、自然界のつり合い</b> について考えを深め、自然の大切さに気づくようにしている。	1年単元1 2年単元2 3年単元2、3、6など
	自然環境の保全に関する資料には「 <b>環境</b> 」マークをつけて意識しやすいようにして、自然環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。 	1年87、121、 2年79、285、287、 3年163、187、291、295、 307など
第5号 伝統と文化を尊重し、それらははぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	様々な <b>地域の写真や資料</b> を掲載し、郷土の伝統や文化、自然に親しみをもてるようにしている。	教科書全体
	<b>日本の技術や文化、ものづくりに関する話題</b> を取り上げ、「 <b>日本を知る</b> 」マークをつけて意識しやすいようにして、伝統と文化を尊重し、日本と郷土を愛する態度を育成できるようにしている。 	1年71、114、 2年49、229、237、282、 3年27、192、274、318など
	「 <b>そのころの日本</b> 」では、とり上げた内容と同じ頃に起こった日本のできごとを示し、日本の歴史を意識できるようにしている。 	1年97、177、 2年23、113、166、250、 3年46、121など
	<b>科学者とその業績、科学に関わる職業に関する話題</b> を数多く紹介し、国際社会に貢献する意識を養えるようにしている。	1年65、121、171、261、 2年23、49、289、 3年27、117、362、372-373 など

## ② 学習指導要領との関連

観点	特色	具体例(ページ)
<b>① 理科の目標に対する配慮</b>		
自然の事物・現象と関連づけて学習が進められるように配慮されているか。	学習の導入では、 <b>身近なことから問題を見つけ、課題を見いだせる構成</b> にして、 <b>自然の事物・現象と関連づけながら探究を進められる</b> ようにしている。	教科書全体
	「 <b>くらしの中の理科</b> 」では、学習内容が日常生活や社会で活用されている話題を紹介し、生徒の興味・関心を高め、自然の事物・現象に進んで関わる態度を育むようにしている。 	1年101、159、211、 2年41、171、237、260、 3年19、105、202、320など

観点	特色	具体例(ページ)
理科の見方・考え方を働かせて探究ができるように配慮されているか。	1年巻末の「探究の進め方」では、理科の見方・考え方の例を示し、探究活動を通してより豊かで確かな見方・考え方を育めるようにしている。	1年 268-273
	各単元では、学習指導要領で示された領域ごとの特徴的な見方を意識した課題設定をしている。	1年 33、119、179、225、 2年 28、145、178、272、 3年 16、210、230など
	それぞれの探究の過程の中で、「比較する」「関係づける」「条件を制御する」「多面的に考える」などの見方・考え方を働かせながら、学習を進められるようにしている。	1年 26、82、166、205、 2年 66、98、203、 3年 40、129、255など
見通しをもって観察・実験を行えるように配慮されているか。	各学年の巻頭にある「理科の学習の進め方」で、探究の過程を教科書の紙面で示し、見通しをもって探究的に学習を進められるように配慮している。	各学年 4-5
	各単元の導入部分に、「これまでに学習したこと」と「これから学習すること」を示し、学習内容全体の見通しをもちながら探究を進められるようにしている。	1年 10-11、74-75、 2年 158-159、232-233、 3年 8-9、286-287など
	観察・実験に、「目的」「着目点」「結果の整理」「結果から考えよう」を示すことで、見通しをもって観察・実験を行えるようにしている。	すべての観察・実験
基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図れるように配慮されているか。	<p>「基本操作」は、図や写真で手順をわかりやすく示し、観察・実験でよく用いる器具の基本的な操作(技能)が確実に身につくように配慮している。器具によっては、操作方法がわかる動画コンテンツも用意しており、紙面に二次元コードを配置してアクセスできるようにしている。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">   </div>	1年 20、78-79、 2年 163、173、305-307、 3年 33、355-357など
	<p>観察・実験で、操作のポイントを「コツ」としてマークで明示し、基本的な技能が身につけられるように配慮している。</p> <div style="text-align: right;"></div>	1年 21、95、149、213、 2年 47、90、195、257、 3年 12、99、169、231など
	<p>章ごとに「章末問題」を、単元末にはその単元の学習内容を振り返る「まとめ」と「単元末問題」を掲載して、基礎的・基本的な知識の定着を図っている。それぞれ、巻末に解答を掲載している。</p>	<p>章末問題： 1年 25、43、62、 2年 36、53、59、69、 3年 19、27、49、75など まとめと単元末問題： 1年 66-69、130-133、 2年 74-77、150-153、 3年 78-81、330-331など</p>
	<p>生徒がつまずきやすい問題については、「例題」を掲載し、丁寧に説明している。また、繰り返し学習して定着を図りたい箇所に「演習」を掲載している。それぞれ、巻末に解答を掲載している。</p>	<p>例題： 1年 91、127、157、 2年 36、182、250、 3年 31、57、181など 演習： 1年 91、127、165、 2年 36、171、182、 3年 26、57、181など</p>





観点	特色	具体例(ページ)
	3年巻末に1-3年の理科の「 <b>学習のまとめ</b> 」を掲載し、学力・学習状況調査や高校入試への対応にも活用できるようにしている。巻末には <b>解答</b> を掲載している。	3年 338-351
<b>思考力、判断力、表現力の育成</b> が図れるように配慮されているか。	<p>支援キャラクターの問いかけや<b>生徒キャラクター</b>の発言などをヒントにして、生徒が自分なりに考えながら探究することで、思考力、判断力、表現力等が自然と育成できるように構成している。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>観察・実験には必ず「<b>結果から考えよう</b>」を設け、考察するポイントを提示し、次の見開きのページに<b>結果の例</b>を示すことで考察する力を養えるようにしている。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>単元末の「<b>読解力問題</b>」では、学んだことを活用して考えたり、表現したりする問題を掲載し、思考力、判断力、表現力等が育成されるように配慮している。</p>	<p>教科書全体</p> <p>すべての観察・実験</p> <p>1年 70、134、192、266、 2年 78、154、228、294、 3年 82、134、332 など</p>
<b>学びに向かう力・人間性等の涵養</b> が図れるように配慮されているか。	<p>自然な写真やイラストを使用し、<b>わかりやすく、興味深い資料</b>を掲載することで、教科書全体を通して生徒の興味・関心を高め、自然の事物・現象に意欲的に関わろうとする態度が育まれるようにしている。</p> <p>各単元末にある「<b>探究活動</b>」で、学習した単元に関連するテーマを紹介し、生徒自身で探究を進められるようにしている。</p> <p>巻末の「<b>自由研究にチャレンジしよう!</b>」では、各分野のテーマ例を紹介し、生徒自ら進んで探究の題材を見つけたり方法を調べたりできるようにしている。</p>	<p>教科書全体</p> <p>1年 64-65、128-129、 2年 72-73、288-289、 3年 76-77、216-217 など</p> <p>1年 276-277 2年 296-297 3年 334-335</p>
<h2>② 指導計画作成上の配慮</h2>		
<b>主体的・対話的で深い学び</b> が実現できるように配慮されているか。	<p>各学年の始めに「<b>理科の学習の進め方</b>」を掲載し、それぞれの生徒が主体的に見通しをもって探究を進められるようにしている。</p> <p>探究の過程に沿った学習を意識的に進められるよう、「<b>問題を見つけよう</b>」「<b>計画を立てよう</b>」「<b>結果から考えよう</b>」「<b>振り返ろう</b>」のマークを設けている。それらの項目及び「<b>話し合おう</b>」では、生徒の具体的な会話場面を掲載し、対話しながら協働的に学びを深めていくイメージを持てるようにしている。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>各学年 4-5</p> <p>1年 26、29、144、220、 2年 66、68、97、241、 3年 95、112、189、255 など</p>

観点	特色	具体例(ページ)
	<p>単元末の「まとめ」では、学習したことば(キーワード)とその意味を振り返り、チェックボックス(☑)を使って自分の理解度を確認できるようにしている。</p> <p>単元末の「探究活動」、巻末の「自由研究にチャレンジしよう!」では、探究的な活動の例や自由研究のテーマを示し、生徒が主体的に探究的な活動に取り組めるようにしている。</p>	<p>1年66-67、130-131、 2年74-75、150-151、 3年78-79、330など</p> <p>探究活動： 1年64-65、128-129、 2年72-73、288-289、 3年76-77、216-217など 自由研究： 1年276-277、 2年296-297、 3年334-335</p>
<p>小学校と中学校の学習内容の円滑な接続に配慮されているか。</p>	<p>各単元の導入部分に、小学校や下位学年の学習を振り返る「<b>これまでに学習したこと</b>」を設け、小・中の一貫した学習のつながりを意識して、既習内容と無理なく接続できるようにしている。</p> <p>「<b>思い出そう</b>」を必要に応じて掲載し、学習内容と小学校や下位学年との既習事項を関連づけて学べるようにしている。</p> <div style="text-align: right;">  </div>	<p>1年10-11、74-75、 2年158-159、232-233、 3年8-9、286-287など</p> <p>1年26、85、142、200、 2年10、116、161、238、 3年55、88、168、234など</p>
<p>教科横断的な学習を通して、<b>STEAM教育</b>への配慮がされているか。</p>	<p>「<b>つながる</b>」では、学習内容に関連する他教科の学習内容を履修学年とともに紹介し、教科横断的な学習ができるようにしている。また、単元末の1ページ資料「<b>つながる</b>」では、他の領域の学習内容などとも関連した話題を取り上げている。巻末の「<b>つながる</b>」では、「理科の学習と算数・数学」として、理科の学習内容と算数及び数学との関連を確認できるようにしている。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>「<b>Science Press</b>」「<b>くらしの中の理科</b>」「<b>Professional</b>」「<b>つながる</b>」などで取り上げた話題は、理科のみならずSTEAMの各分野とも関連しており、実社会や実生活の事物・事象を様々な角度から捉えて考えられるように配慮している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>Science Press</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>くらしの 中の理科</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>Professional</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>つながる</p> </div> </div>	<p>1年71、91、135、161、 284-285、 2年41、79、115、155、 308-309、 3年15、83、163、333、 358-359など</p> <p>Science Press： 1年31、87、152、207、 2年17、107、183、245、 3年25、97、187、238など くらしの中の理科： 1年25、101、159、211、 2年41、111、171、237、 3年19、105、202、301など Professional： 1年63、121、171、261、 2年49、255、289、 3年27、178、318など つながる： 1年71、135、284-285、 2年79、155、308-309、 3年83、163、333、358-359 など</p>
	<p>「<b>ことば</b>」では、語句の意味や英語での表現などを紹介し、国語や英語の知識と関連させて学べるようにしている。</p> <div style="text-align: right;">  </div>	<p>1年37、107、154、227、 2年23、172、181、208、 3年51、58、253、302など</p>



観点	特色	具体例(ページ)
	<p>「<b>そのころの日本</b>」では、とり上げた内容と同じ頃に日本で起こっていたことなどを紹介し、科学史と日本の歴史の関連を図りながら学べるようにしている。</p> 	<p>1年 97、177、 2年 23、113、166、250、 3年 46、121 など</p>
<p>道徳教育との関連が図られているか。</p>	<p>巻頭の「<b>理科の学習の進め方</b>」や1年巻末の「<b>探究の進め方</b>」では、探究の過程を示して、真理を探究する姿勢を育成することができるようにしている。</p>	<p>理科の学習の進め方： 各学年 4-5 探究の進め方： 1年 268-273</p>
	<p>「<b>問題を見つけよう</b>」「<b>計画を立てよう</b>」「<b>結果から考えよう</b>」「<b>振り返ろう</b>」「<b>話し合おう</b>」など、自分の考えを伝え合う話し合い活動を通して、寛容、相互理解、信頼、友情の態度が養われるようにしている。</p>	<p>1年 26、29、144、220、 2年 66、68、97、262、 3年 95、112、189、255 など</p>
	<p>1年のはじめの学習を、生徒に親しみのある<b>身近な生物の観察から問題を発見</b>して解決していく構成にすることで、自然の事物・事象に進んで関わり、科学的に探究していく態度を養えるようにしている。</p>	<p>1年 12-22</p>
	<p>学習を通して、<b>生命の連続性や自然界の神秘性に思いをはせたり、自然と人間の関わりを考えたりする活動</b>から、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとする態度が育まれるようにしている。</p>	<p>1年 単元1 2年 単元2 3年 単元2、3、6 など</p>
<p>伝統や文化に関する教育が図れるように配慮されているか。</p>	<p>「<b>日本を知る</b>」マークのついた資料は、学習に関連した日本の伝統・文化やものづくりについても学べるようにしている。</p> 	<p>1年 71、114、 2年 49、229、237、282、 3年 27、192、274、318 など</p>
	<p>「<b>そのころの日本</b>」では、とり上げた内容と同じ頃に日本で起こっていたことなどを紹介し、日本の歴史に興味・関心をもてるようにしている。</p> 	<p>1年 97、177、 2年 23、113、166、250、 3年 46、121 など</p>
<p>国際理解を深めるための内容が適切に示されているか。</p>	<p>各国の電圧の違いや気候の違いなど、<b>他国の文化や自然</b>について触れ、国を超えた多様性の理解や尊重につながるように配慮している。</p>	<p>1年 87、267、 2年 209、275、295、 3年 276-277 など</p>
	<p><b>環境保全に関する国際的な取り組み</b>の必要性を上げている。</p>	<p>2年 287 3年 295</p>
<p>キャリア教育に対応した指導ができるように配慮されているか。</p>	<p>巻頭や「<b>Professional</b>」では、理科やSTEAMに関連した職業を取り上げ、将来に向けて生徒の職業観や、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していく能力が育まれるようにしている。</p> 	<p>各学年表紙裏-1 Professional： 1年 63、121、171、261、 2年 49、255、289、 3年 27、178、318 など</p>
	<p>「<b>科学のあしあと</b>」では、科学者の業績や科学の歴史に触れることで、理科を学ぶことの意義を感じられるようにしている。</p> 	<p>1年 65、97、177、182、 2年 27、88、166、250、 3年 44、192、274、283 など</p>

観点	特色	具体例(ページ)
<b>防災・減災・安全教育</b> に対する配慮がされているか。	噴火や地震、気象などによる自然災害については、 <b>噴火警戒レベル、緊急地震速報や津波警報、ハザードマップなどの日常生活で知っておくべき内容</b> をとり上げている。	1年135、219、233、 2年215、262、266、285、 3年300、301など
	事故や危険なこと、自然災害から身を守る方法、防災・安全に対する記述については、 <b>専門家の監修を受けて</b> 資料を充実させている。	1年135、233、 2年215、284、 3年300、301など
	関連の資料には「 <b>安全</b> 」マークをつけ、防災・安全について留意しながら指導できるようにしている。 	1年101、127、135、233、 2年41、191、215、284、 3年300、301など
	自然災害の指導にあたる際の注意点として、目次に「 <b>先生・保護者の方へ</b> 」というメッセージを掲載し、生徒への配慮を促すようにしている。	各学年3
<b>人権尊重、特別支援教育、視覚障害などへの配慮</b> がされているか。	掲載する図や写真、キャラクターなどについて、学習を進める際の <b>役割に性別によって偏りが生じない</b> ようにするなど、人権尊重に配慮している。	教科書全体
	特別支援教育への配慮として、 <b>専門家の監修</b> による教科書紙面の改善を行っている。本文の書体には <b>ユニバーサルデザインフォント</b> を使用している。吹き出し中の文章は、すべて読みやすい位置で改行している。 	教科書全体
	専門家の監修のもと、 <b>すべての生徒に見やすい配色・デザイン(カラーユニバーサルデザイン)</b> にしている。	教科書全体
	弱視の生徒に配慮し、その程度に合わせた <b>拡大教科書</b> を発行している。	教科書全体
<b>③ 内容の取り扱いについての配慮</b>		
<b>自然環境の保全</b> の大切さに気づかせ、 <b>持続可能な社会づくり</b> をしようとする態度が育めるように配慮されているか。	表紙に持続可能な社会をイメージしたテラリウムを掲載し、それぞれの学年の学習内容を環境と関連させて、持続可能な社会に対する意識を高められるようにしている。	各学年表紙
	自然環境や資源に関わる話題には「 <b>環境</b> 」マークをつけ、自然環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。 	1年31、87、121、 2年79、285、287、 3年291、295、307など
	<b>SDGs</b> (持続可能な開発目標)の達成のための取り組みや、ラムサール条約などの国際的な取り組みについて扱っている。	2年287、 3年295、324-327など
	3年のエネルギーに関する学習は、 <b>エネルギーの保存と利用するときの効率などを体系的に学習</b> できるような展開順序にしている。	3年単元1、6

観点	特色	具体例(ページ)
<p>言語能力の育成が図れるように配慮されているか。</p>	<p>「私のレポート」「観察・実験ノートの書き方」「レポートの書き方」などを掲載し、表現力を育成できるようにしている。また、「話し合おう」などの話し合い活動で、コミュニケーション能力が身につくようにしている。</p> 	<p>私のレポート： 1年22、84、 3年298など 観察・実験ノートの書き方： 1年274 レポートの書き方： 1年275 話し合おう： 1年43、126、242、 2年50、97、238、 3年39、95、194、315など</p>
	<p>「ことば」では、用語の語源や英語の表記を紹介するなど、ことばに関する豆知識を掲載し、言語能力の育成を図れるようにしている。</p> 	<p>1年37、107、154、227、 2年23、172、181、208、 3年51、58、253、302など</p>
<p>情報活用能力(情報モラル含む)の育成が図れるように配慮されているか。</p>	<p>インターネットの利用、PCやタブレットなどのICT機器の活用を通して、情報の活用・処理能力が育つようにしている。また、活動を通して、ICT機器やインターネットを利用する上で必要な情報モラルに留意する態度が育つようにしている。</p>	<p>1年53、217、259、270、 2年242、286、 3年35、238、325-327 など</p>
	<p>ウェブコンテンツが活用できる内容に二次元コードを配置し、それらの活用を促している。</p> 	<p>1年2、20、78-79、276-279、 292-293、 2年2、163、296-301、 305-307、 3年2、33、336、355-357 など</p>
	<p>1年巻末「情報収集・整理のしかた」や、3年単元6の2章5節「くらしを支える科学技術」では、インターネットやコンピュータを利用する際のルールや注意を喚起し、情報を正しく安全に利用できるようにしている。</p>	<p>情報収集・整理のしかた： 1年270-271 くらしを支える科学技術： 3年322</p>
<p>原理や法則の理解を深めるためにものづくりを行っているか。</p>	<p>学習や学習したことの活用にもものづくりの活動を入れ、理解を一層深められるようにしている。</p>	<p>1年159、160、170、 2年29、125、206、282、 3年70、197など</p>
<p>博物館や科学館などの校外施設と連携、協力を図りながら、それらを積極的に活用するように配慮されているか。</p>	<p>各学年の巻末に「行ってみよう! 科学館・博物館」、1年の巻末に「ジオパークを見学してみよう!」、1、2年の巻末に「生物を見に行こう!」を掲載し、校外施設などと学習の関連を図っている。</p>	<p>行ってみよう! 科学館・博物館： 1年278-279、 2年298-299、 3年336-337 ジオパークを見学してみよう!： 1年280-281 生物を見に行こう!： 1年292-293 2年300-301</p>
	<p>職業関連の話題を掲載した「Professional」では、水族館、博物館、科学館、プラネタリウム、防災センターで働く人の活動の内容を紹介し、校外施設の活動への興味・関心が高められるようにしている。</p> 	<p>1年63、 3年122、242、301、337 など</p>




## 4 構成・配列・分量

観点	特色	具体例(ページ)
指導内容は <b>配当時数</b> 以内で徹底できる内容になっているか。	配当時数は1年100時間、2年131時間、3年136時間としている。 <b>1年5時間、2年9時間、3年4時間</b> のゆとりをもたせているため、必要に応じて補充や発展的な学習に充てるなど <b>柔軟な学習計画</b> を立てることができる。	教科書全体
発展的な学習内容が適切に配されているか。	発展的な学習内容は、学習指導要領に示されていない内容であることや、すべての生徒が一律に学習する必要がないことを <b>巻頭に明記</b> し、掲載ページにおいても、 <b>本文と明確に区別できるデザイン</b> にしている。 	1年49、120、161、256、 2年18、40、120、 3年23、115、265など
	必修の <b>学習と関連する内容を精選して掲載</b> するとともに、特に <b>1年は発達段階を考慮し、2、3年よりも少ない分量</b> にしている。	教科書全体
	<b>学習する学年(または高校の科目名)</b> を併記することで、上位学年の学習内容との円滑な接続を図れるようにしている。	1年108、175、248、 2年18、26、122、 3年23、125、182、268など
学習に適した時期や学習の系統性、分野間の関連への配慮がされているか。	単元の配列は、 <b>小学校との接続を重視し、1分野と2分野を区別することなく、観察・実験のしやすい時期、学年によって理科室の使用が重ならないこと、発達段階などに配慮</b> して、3年間の中学校の理科の学習が、無理なく円滑に進むようにしている。	教科書全体
	<b>継続観察／継続観測</b> は各学年の目次に設置し、1年を通して観察・観測時期を逃さないように配慮している。	各学年3
	同じ学年で関連する内容を学習するところには、 <b>リンクマーク</b> をつけて該当ページを示すことで、既習事項を振り返ったり今後の内容に見通しがもてたりできるように配慮している。 	1年18、94、202、 2年3、25、122、 3年3、38、106など
	単元の配列は、 <b>2学期制や3学期制、1・2分野並行履修にも対応</b> しており、地域・学校の実態に応じて指導できるよう配慮している。	教科書全体

## 5 表記・表現

観点	特色	具体例(ページ)
文章表現、用語や表記は適切か。	文章は、読みやすくなるよう、冗長さを避けて <b>簡潔な表現</b> にしている。	教科書全体
	用語や数値は、 <b>学習指導要領、学術用語集、理科年表、化学便覧</b> などに従い、正確性を期している。	教科書全体
	本文中の <b>重要語句</b> は <b>ゴシック体</b> で示すとともに、 <b>ふり仮名</b> をつけ、 <b>基礎・基本の定着</b> を図っている。	教科書全体

観点	特色	具体例(ページ)
	小学校で学習する漢字以外を用いるときは、原則として各見開きページの初出の漢字にふり仮名をつけている。	教科書全体
資料、図表の表現は適切か。	図や表の表現形式を統一してわかりやすくし、それぞれの内容が十分学習に活かされるように配慮している。	教科書全体
	資料や表のデータ、写真などは、学習内容に適したものを精選して掲載している。	教科書全体
	図はリアルタッチや線画など、場面に応じて効果的に使い分けている。特に、観察・実験の場面では、内容をより理解することができるよう、わかりやすい図解や鮮明な写真を用いている。	教科書全体
紙面の読みやすさは適切か。	紙面のデザインは専門家の監修を受け、誰にでも見やすい配色にしている。また、紙面を最大限活用して、全体的に親しみやすく洗練されたレイアウトにしている。	教科書全体
	ユニバーサルデザインに配慮した書体(ユニバーサルデザインフォント)を使用している。 	教科書全体
	発達段階を考慮し、1年の本文や囲み資料の文字を2、3年よりも大きくし読みやすくしている。	1年教科書全体

## 6 印刷・製本


観点	特色	具体例(ページ)
印刷は鮮明か。	印刷は、読みやすく鮮明で、自然の事物・現象がよく伝わるようにしている。	教科書全体
紙質や製本は適切か。	紙質は、上質かつ軽量で、規格内で最上の堅牢さをもつ用紙を使用している。	教科書全体
	製本は、生徒にとって安全で、開きやすく中央部がよく見えるアジロ綴じ(針金を使わない)で行っている。また、長期の使用に十分耐えられる堅牢なものにしている。	教科書全体
	表紙には、丈夫で汚れにくいコーティング(PP貼加工)を施し、長期の使用に十分耐えるよう配慮している。また、裏表紙の記名欄は書きやすいように加工している。	表紙全体
環境やアレルギーに対して配慮されているか。	自然環境保護に配慮した用紙を使用している。	教科書全体
	化学物質に過敏な生徒に配慮し、植物油インキを使用している。	教科書全体

## 4 構成・配列・分量

観点	特色	具体例(ページ)
指導内容は <b>配当時数</b> 以内で徹底できる内容になっているか。	配当時数は1年100時間、2年131時間、3年136時間としている。 <b>1年5時間、2年9時間、3年4時間</b> のゆとりをもたせているため、必要に応じて補充や発展的な学習に充てるなど <b>柔軟な学習計画</b> を立てることができる。	教科書全体
発展的な学習内容が適切に配されているか。	発展的な学習内容は、学習指導要領に示されていない内容であることや、すべての生徒が一律に学習する必要がないことを <b>巻頭に明記</b> し、掲載ページにおいても、 <b>本文と明確に区別できるデザイン</b> にしている。 	1年49、120、161、256、 2年18、40、120、 3年23、115、265など
	必修の <b>学習と関連する内容を精選して掲載</b> するとともに、特に <b>1年は発達段階を考慮し、2、3年よりも少ない分量</b> にしている。	教科書全体
	<b>学習する学年(または高校の科目名)</b> を併記することで、上位学年の学習内容との円滑な接続を図れるようにしている。	1年108、175、248、 2年18、26、122、 3年23、125、182、268など
学習に適した時期や学習の系統性、分野間の関連への配慮がされているか。	単元の配列は、 <b>小学校との接続を重視し、1分野と2分野を区別することなく、観察・実験のしやすい時期、学年によって理科室の使用が重ならないこと、発達段階などに配慮</b> して、3年間の中学校の理科の学習が、無理なく円滑に進むようにしている。	教科書全体
	<b>継続観察／継続観測</b> は各学年の目次に設置し、1年を通して観察・観測時期を逃さないように配慮している。	各学年3
	同じ学年で関連する内容を学習するところには、 <b>リンクマーク</b> をつけて該当ページを示すことで、既習事項を振り返ったり今後の内容に見通しがもてたりできるように配慮している。 	1年18、94、202、 2年3、25、122、 3年3、38、106など
	単元の配列は、 <b>2学期制や3学期制、1・2分野並行履修にも対応</b> しており、地域・学校の実態に応じて指導できるよう配慮している。	教科書全体

## 5 表記・表現

観点	特色	具体例(ページ)
文章表現、用語や表記は適切か。	文章は、読みやすくなるよう、冗長さを避けて <b>簡潔な表現</b> にしている。	教科書全体
	用語や数値は、 <b>学習指導要領、学術用語集、理科年表、化学便覧</b> などに従い、正確性を期している。	教科書全体
	本文中の <b>重要語句</b> は <b>ゴシック体</b> で示すとともに、 <b>ふり仮名</b> をつけ、 <b>基礎・基本の定着</b> を図っている。	教科書全体

観点	特色	具体例(ページ)
	小学校で学習する漢字以外を用いるときは、原則として各見開きページの初出の漢字にふり仮名をつけている。	教科書全体
資料、図表の表現は適切か。	図や表の表現形式を統一してわかりやすくし、それぞれの内容が十分学習に活かされるように配慮している。	教科書全体
	資料や表のデータ、写真などは、学習内容に適したものを精選して掲載している。	教科書全体
	図はリアルタッチや線画など、場面に応じて効果的に使い分けている。特に、観察・実験の場面では、内容をより理解することができるよう、わかりやすい図解や鮮明な写真を用いている。	教科書全体
紙面の読みやすさは適切か。	紙面のデザインは専門家の監修を受け、誰にでも見やすい配色にしている。また、紙面を最大限活用して、全体的に親しみやすく洗練されたレイアウトにしている。	教科書全体
	ユニバーサルデザインに配慮した書体(ユニバーサルデザインフォント)を使用している。 	教科書全体
	発達段階を考慮し、1年の本文や囲み資料の文字を2、3年よりも大きくし読みやすくしている。	1年教科書全体

## 6 印刷・製本

観点	特色	具体例(ページ)
印刷は鮮明か。	印刷は、読みやすく鮮明で、自然の事物・現象がよく伝わるようにしている。	教科書全体
紙質や製本は適切か。	紙質は、上質かつ軽量で、規格内で最上の堅牢さをもつ用紙を使用している。	教科書全体
	製本は、生徒にとって安全で、開きやすく中央部がよく見えるアジロ綴じ(針金を使わない)で行っている。また、長期の使用に十分耐えられる堅牢なものにしている。	教科書全体
	表紙には、丈夫で汚れにくいコーティング(PP貼加工)を施し、長期の使用に十分耐えるよう配慮している。また、裏表紙の記名欄は書きやすいように加工している。	表紙全体
環境やアレルギーに対して配慮されているか。	自然環境保護に配慮した用紙を使用している。	教科書全体
	化学物質に過敏な生徒に配慮し、植物油インキを使用している。	教科書全体

## 7 デジタル教科書

観点	特色	具体例(ページ)
授業の流れを止めない配慮がされているか。	SSO (シングルサインオン) 機能を搭載し、1タップ操作でログインできることにより、ストレスなく使い始められる設計にしている。	ログイン画面
	デジタル教科書ビューア(表示システム)とコンテンツの徹底的な軽量化を実施し、低速度回線下においても高速軽快な動作を実現している。	ページめくりやページジャンプ、紙面操作、動画を含むコンテンツ操作など、全体的に配慮
	「オフラインモード」機能を搭載し、紙面を端末にダウンロードすることができる。事前に必要な部分を読み込んでおくことで、課外学習等や通信障害などの場面においても生徒の学習権を保障できている。	デジタル教科書全体
生徒や先生が使う上で迷わない配慮がされているか。	文部科学省の定める標準仕様による「ナビメニュー」を搭載している。	デジタル教科書全体
特別支援に配慮されているか。	ビューアのツールボタンは「アイコンとテキスト」という構成にし、より多くのユーザーにとっての分かりやすさに配慮している。 	デジタル教科書全体
	ビューアに表示されるテキストは、ユニバーサルフォント、かつ学参に対応している書体を選定することで、読みやすさに配慮している。 	デジタル教科書全体
	総ルビ、読み上げ、色反転、リフロー、という特別支援機能を搭載している。生徒の個性に合わせて教科書をカスタマイズできる。	デジタル教科書全体
	外国にルーツを持つ生徒の学習支援のため、13カ国語のAI翻訳により、読み上げとリフローを多言語化している。(学習者用デジタル教科書(多言語対応版)、学習者用デジタル教科書+教材に搭載)	デジタル教科書全体
主体的・対話的で深い学びを実現する配慮はされているか。	ペンツールを使って簡単に書いたり、教科書への書き込みを繰り返したりすることで思考を可視化できる。	デジタル教科書全体
	付箋ツールでメモを残したり、重要な箇所を隠して穴埋め問題を作ったりすることで、学習の理解が深まり、定着を図ることができる。	デジタル教科書全体
	紙面の画像を切り取ってノートツールに貼ったり、ペンツールやキーボード入力で書き込んだりすることで、自分だけのデジタルノートを主体的に作ることができる。	デジタル教科書全体
	指導者用デジタル教科書との連携機能により、生徒がノートを先生に提出し、先生は送られたノートを一覧表示や抽出表示で共有することで、生徒どうしの対話が促されるようにしている。	指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の連携機能



観点	特色	具体例(ページ)
	<p><b>単元末問題などの正誤判定機能</b>を、学習者用デジタル教科書+教材に搭載している。これにより、これまで発生していた先生のアナログ採点を待つ時間を削減でき、授業時間をさらに有意義に使うことができる。</p>	正誤判定機能
	<p>生徒の正誤や、問題に取り組んだかの情報は、<b>指導者用デジタル教科書でモニター</b>することができる。学習到達度を一覧で把握することにより、先生は生徒のニーズに合ったサポートを進めることができる。</p>	正誤判定機能
	<p><b>実験手順の動画や資料映像</b>を豊富に収録している。指導者用デジタル教科書では、拡大掲示により内容を共有し、学習者用デジタル教科書では生徒一人一人のペースで閲覧することで、理解を深めることができる。</p>	動画コンテンツ
	<p>植物の分類をするコンテンツなど、生徒が試行錯誤を繰り返しながら主体的に取り組める環境を豊富な<b>シミュレーションコンテンツ</b>でサポートしている。(一部、学習者用デジタル教科書+教材のみに搭載)</p>	シミュレーションコンテンツ
<p><b>先生の働き方改革</b>に配慮はされているか。</p>	<p>指導者用デジタル教科書の<b>拡大掲示によって拡大印刷の手間を削減</b>できたり、<b>学習者用デジタル教科書のコンテンツにより教材作成の手間を削減</b>できたりするなど、授業準備を効率化することができる。</p>	デジタル教科書全体
	<p>生徒が提出した<b>ノートや問題に取り組んだ画面を</b>指導者用デジタル教科書で<b>一括管理</b>し、評価に役立てることができる。</p>	指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の連携機能
<p><b>利用実態を把握</b>できるよう配慮はされているか。</p>	<p>デジタル教科書へのアクセス情報を含むログデータを解析し、<b>結果をグラフや表などで提示する「Analytics 機能」</b>を搭載している。</p>	デジタル教科書全体